



こどもの声をカタチに!



こども政策課 ☎229-3390 📠229-3451

津市のこども・子育て政策は、ポートレース津の収益金により創設した「こども基金」を活用し、こどもの医療費の窓口無料化の拡充等を実施するとともに、国の補助等による産後ケアの宿泊型サービスの拡充を行うなど、さまざまな新しい支援を実施しています。

また、国の「地域未来交付金」を財源に、4つの新しい公園整備を進めています。今年度は、こどもの遊び場づくり事業推進会議を通じて、久居中央スポーツ公園とお城公園で「穴を掘ったり水路をつくったりしたい」「石垣やお城の歴史を楽しく学びたい」といったこども達の声を盛り込みながら、作り上げた整備イメージをもとに実施設計を行います。安濃中央総合公園では、トイレの洋式化、公園へのアクセス道路の整備と合わせて、こども達の「外遊び」の出前授業などを実施します。津借楽公園は、照明のLED化と蒸気機関車をリニューアルする実施設計等を行います。

学校では、急激な少子化が

未来に向けたこども・子育て施策を展開

進む中でも、将来にわたりこどもが継続してスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を主体的に選択できる環境づくりを進めます。今年の夏からは、中学校の休日の運動部活動について、興味のある種目に参加するため、学校の枠を越えて集まってできる拠点型部活動を行います。また、拠点型部活動をはじめ、地域のスポーツ活動についても、どこでどのような活動ができるかなどの情報発信も行っています。

また、白山地域の5つの小学校の統合により、令和11年度に新しい小学校が開校します。現大三小学校の施設を大規模改造するため、今年度の実施設計、そして来年度から改修工事を行います。「こんな学校だったら毎日が楽しい」という、こども達の意見も反映させながら、開校に向け準備していきます。

これからも、こどもや子育てに関わる人の声を丁寧に聞き、確かな財源のもと、未来に向けたこども・子育て施策を展開していきます。